

せんぼく

2012.12

第28号

- 第七回仙北市社会福祉大会 2
 - 平成二十四年度 2
 - 秋田県社会福祉大会受賞者
 - 社協いきいきだより 2
 - 第七回仙北市ボランティアまつり 2
 - 燐々せんぼくコーナー 2
 - ちよっぴり提言 2
 - 角館寿楽荘から 2
 - かくのだて桜苑から 2
 - ここにこ保育園から 2
 - ひのきない保育園から 2
 - 日赤奉仕団から 2
 - 心配ごと相談日程 2
 - お知らせ 2
- 8 7 6 5 4 3 2

赤い羽根共同募金運動

～ありがとう あなたの思い 赤い羽根～



角館地域街頭募金

十月一日より赤い羽根共同募金運動がスター
トし、角館・田沢湖・西木の各地域で街頭募金
が行われました。多くの皆さまの参加とご協力
をいただきありがとうございました。



田沢湖地域街頭募金



西木地域街頭募金

第七回仙北市社会福祉大会が開催されました

大会テーマ「一人ひとりが輝いて暮らせる福祉のまち」

△市民が主役の支え合ひと協働のまちづくり

平成二十四年十一月七日角館交流セ

ンターにおいて、第七回仙北市社会福祉大会が開催され、社会福祉に貢献された個人と団体の方々へ市社協会長表彰と県共同募金会長表彰の伝達が行われました。（下記参照）



白岩小学校による地域福祉活動発表

表彰の後、白岩小学校、生保内中学校の生徒さん、田沢湖地域サポート委員会による地域福祉活動の発表が行われ、最後には白岩小百合保育園児による元気いっぱいのお遊戯で元気をいただき大会を閉会いたしました。

仙北市社会福祉協議会
会長表彰受賞者（敬称略）
設立六十周年記念

◎社会福祉奉仕団体功労表彰
精神保健福祉ボランティア
あつぶるぱい（角館町）

武藏野上三町内会（田沢湖）

刺巻老人クラブ（田沢湖）

上桧木内部落会（西木町）

◎社会福祉事業功労表彰（福祉員）

柴田絹子（角館町）

仙波久子（角館町）

千葉勇孝（角館町）

小林幸子（角館町）

千葉タケ子（角館町）

工藤礼子（田沢湖）

◎社会福祉事業功労表彰（役員）

八柏龍也（田沢湖）

伊藤哲雄（西木町）

石川久美（西木町）

秋田県共同募金会
会長表彰（伝達）（敬称略）

◎社会福祉功労表彰

千葉純子（仙北市社会福祉協議会）

藤谷川由紀子（角館町）
藤昭雄（角館町）
藤元（角館町）
阿川（角館町）
小部（角館町）
亮子（角館町）
松信（角館町）
義道（西木町）
美（西木町）

秋田県知事表彰受賞者（敬称略）

淡路アサ（角館町）

佐藤厚子（田沢湖）

門脇彰一（西木町）

◎社会福祉奉仕者・団体功労表彰

J A秋田おばこ西木地区女性部
マロンの会（西木町）

ゆさんこの会（角館町）

秋田県社会福祉協議会
会長表彰受賞者（敬称略）

◎社会福祉奉仕者・団体功労表彰
老人クラブ 中川寿会（角館町）

ばつきやの会（西木町）

◎社会福祉功労表彰
門脇由香子（仙北市社会福祉協議会）

表彰

秋田県社会福祉協議会
設立六十周年記念
平成二十四年度
秋田県社会福祉大会
一九九二年九月二十五日秋田県民会館

社協 いきいきだより

角館支所

角館地域ひとり暮らしの方々と 寿楽荘入所者の集い

九月二十六日（水）、角館南高等学校で、角館地域ひとり暮らしの方々と寿楽荘入所者のみなさんの交流会が開催されました。

玄関では、角館南高校の生徒さんが、元気な挨拶とともに一人ずつ会場へエスコートしていきました。

今年は演劇同好会による落語を基とした演劇や、インター アクト部による飾山囃子、吹奏楽部によるマーチングなどを披露し、参加者の方を楽しませて下さいました。

また、プレゼントの贈呈とお話を交換する時間も設け、生徒さんと参加者の方の語らいを楽しんで頂きました。

午後から開催した参加者同士の交流会では、自慢の歌声や踊りを披露する方も多く、大変な盛り上がりとなりました。

参加者の方からは、「久しぶりに会えた友人もいて話が出来てよかったです」「また来年も参加できるよう、一年間元気に頑張りたい」などの声が聞こえ、この度の集いを十分に満喫して頂けたご様子でした。



西木支所

まつば「こみつとサロン」の取り組み

西木支所では今年度「小地域での交流拠点づくりの展開」を重点目標に地域福祉活動をすすめています。その中で桧木内松葉上の空店舗所有するお宅から地域の方々の憩いの場として活用しても良いとの温かいご支援をいただきました。西木地域サポート委員会で協議、アイデアをだしていただき、その活用方法を計画し、「まつばこみつとサロン」（二緒にお茶つこのみませんか）として開催する運びとなりました。店舗内は、松葉の風景や季節の花々の写真や絵画が展示され、卓球台、机、椅子などもあり、とても充実したスペースとなっています。

第一回目を九月四日にオープン記念として開催し、サロンの説明、簡単なゲーム、福引きで楽しんでいただきました。第二回目は十月二十四日にひのきない保育園（年長児）と一緒に、お手玉・けん玉・紙風船など昔遊び

などでおれあい交流を楽しみました。
サロンは五月から十月までで、冬期間は閉鎖となります。制限はいろいろありますが、身近なところにみんなが集える場所があり、「久しぶりだな、元気だつたか」と笑顔がかわされることが一番の目的です。この笑顔がどんどん広がり、住み慣れた地域でお互い助け合い、思いやりをもつて暮らしていくことが大事だと思います。来年度は開催の回数を増やし、無理なく「こみつと」笑顔あふれる活動ができるよう祈りながら、今度の「まつばこみつとサロン」を閉じました。



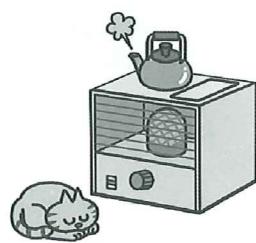
田沢湖支所

秋季防火診断

日ごとに寒さが増し、暖房器具を取り扱う機会が増え、空気が乾燥し火災の発生しやすい時期となりました。

「消すまでは出ない行かない離れない」の標語のもと、今年も秋の火災予防運動を実施。消防署員と一緒に、高齢者世帯や一人暮らし世帯の防火診断と、火災による痛ましい

事故を防ぐために火災報知機の設置確認も合わせて実施しました。



第7回仙北市ボランティアまつり



ステージ発表

くりっこ太鼓のみなさん。元気いっぱいの演奏を披露してくれました。

第七回仙北市ボランティアまつりが、十月六日角館交流センターで開催されました。ボランティアまつりは、住民の皆さんとの交流を通してボランティア活動の理解を深め、振興をはかることを目的としています。



バザーコーナー

ボランティア団体による手作りの工芸品、駄菓子などの販売です。



ボランティア活動紹介コーナー

地域のボランティア団体やNPOの活動の様子の紹介です。



足裏マッサージコーナー

足裏マッサージの出前講座の様子です。



子どもコーナー

紙芝居、読み語りなど子どもたちが楽しめるコーナーです。

ボランティア情報

さんさん

燃々せんぼくコーナー



ペットボトルは「燈火祭」でリサイクルとして使いました。
集会のテーマは、エコでした。使つたらすぐ捨てるのではなく、
もう一度使うとものもうれしいのではないかと思いました。（恵
菜）

次に昨年度の花みづき訪問を紹介します。最初に紙芝居「もも
たろう」をやると、懐かしそうで、楽しんでくれたようでした。

次は、リコーダーでエーデルワイス
を吹きました。上手に吹けました。

最後に「ずいじゆつころばし」を
一緒に訪問した器楽部の人たちも
入って、おじいさんおばあさんたち
と並んでやりました。このときは、

今まで以上に笑顔ができました。僕
達まで笑顔になり、この上なしの訪
問になりました。今年度も楽しく交
流したいと思います。（創）

（）
楽しく頑張っていますね。

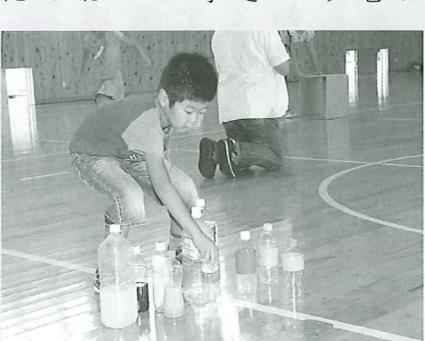
（）
この後もよろしくね
（）

私達の委員会では、募金活動・プ
ルタブ集め・エコキヤップ運動・老
人ホーム訪問などの活動をしており
ます。

九月に、エコスマイル集会を開き
ました。ペットボトルの借り物競争
やダンボールのトンネルと飛び箱の
障害物競走をしました。箱にポケモ
ンの絵の紙をはって、低学年を喜ば
せました。ペットボトルは、学校の
みんなの協力で集めました。使つた

ペットボトルは「燈火祭」でリサイクルとして使いました。

もう一度使うとものもうれしいのではないかと思いました。（恵
菜）



ちょっぴり提言

「ボランティア委員会の活動」

仙北市立白石小学校六年 古郡恵菜・太田 創

「角館中のボランティア」

仙北市立角館中学校JRC委員長 佐々木 幹 太



角館中学校は、JRC委
員会を中心とした活動を
しています。特に力を入れ
しているのは「エコキヤップ・
アルミ缶回収・訪問活動・
募金活動」などで、力を合
わせてています。

アルミ缶運動も頑張っていますが、思うように回収量が伸びま
せん。これから課題です。

「募金活動」は、赤い羽根などがありますが、東日本大震災で
被災した地域に贈る「まごころ募金」を実施し、昨年は十万元を
超える金額を被災地におくることができました。「赤い羽根共同
募金」も、熱心に頑張っています。

夏休みのある一日、「寿樂莊」を訪問しました。今年はオーケ
ストラ部の演奏を披露し、生徒二十人が、利用者の方々と交流を
楽しみました。

皆さんの笑顔がとても

うれしかったです。

JRC委員会の仕事
は、大変なこともあります
が、充実感があります。
ボランティアの良さ
をこれからも発信したい
と思っています。



角館寿楽荘から

角館寿楽荘の建て替えについて

角館寿楽荘の現在の建物は昭和四十七年に建築され、四十年が経過し老朽化が目立つ状態です。

仙北市社協では、入所者の安全・安心に加えて快適にお過ごしいただけるよう、建て替えるにむけた作業に入りました。

建築予定地は、旧白石中学校跡地です。

現在は、建物の設計が行われており、平成二十六年四月の移転をめざして作業を進めているところです。進み具合につきましても本誌等により随時お知らせしてまいります。



やつと秋らしい景色になり、桜苑では十一月に入つてから例年より遅い紅葉狩りを行いました。入所者様も武家屋敷の紅葉を堪能され満足の体でした。

九月に行われた敬老会、今年は仙北市社協の職員が施設職員と一緒になつて、たくさんの芸能披露で桜苑を応援してくれました。三味線、太鼓、手踊りでお祭り気分を味わい、フルートのやさしい音色にうつとり、また、扮装を凝らしたコミカルなフォーケダンス調の「安木節」など、利用者様に大変喜んでいただきました。

もうすぐやつてくる冬に備え、インフルエンザやノロウイルス感染から如何に皆さんの健康を守るかが桜苑の大命題。昨年は、消毒の徹底や面会制限など、ご家族様には数々のご協力をいただきました。今年も発症ゼロで春を迎えるよう頑張っていきます。



介護の相談については、下記までお気軽にご相談ください

居宅介護支援
事業所

- 角館ケアマネステーション
- 田沢湖ケアマネステーション
- 西木ケアマネステーション

仙北市角館町小勝田間野54番地5 TEL.0187-54-2493
" 田沢湖生保内字宮ノ後39番地 TEL.0187-43-1318
" 西木町桧木内字高屋110番地2 TEL.0187-48-2940

かくのだて桜苑から

やつと秋らしい景色になり、桜苑では十一月に入つてから例年より遅い紅葉狩りを行いました。入所者様も武家屋敷の紅葉を堪能され満足の体でした。

九月に行われた敬老会、今年は仙北市社協の職員が施設職員と一緒になつて、たくさんの芸能披露で桜苑を応援してくれました。三味線、太鼓、手踊りでお祭り気分を味わい、フルートのやさしい音色にうつとり、また、扮装を凝らしたコミカルなフォーケダンス調の「安木節」など、利用者様に大変喜んでいただきました。

もうすぐやつてくる冬に備え、インフルエンザやノロウイルス感染から如何に皆さんの健康を守るかが桜苑の大命題。昨年は、消毒の徹底や面会制限など、ご家族様には数々のご協力をいただきました。今年も発症ゼロで春を迎えるよう頑張っていきます。

収穫の秋を迎えて、にこにこ保育園では栗拾いや、さつま芋掘り、ぐんぐり拾いなど、秋の自然にたっぷりとふれて楽しんでいます。



三、四、五歳児が、近くの栗園へ栗拾いに出かけました。足元に転がる大粒の西明寺栗を夢中で拾い集める手にした袋はあつとう間に満杯になりました。「見て見て！こんなに大きい栗見つけたよ。」と子どもたちは大事そうに栗を握りしめて大喜び。焼きたてホクホクの焼き栗も、ごちそうになり、大満足の一 日でした。



春におばあちゃんや先生たちと一緒に植えたさつまいもは、暑い夏の日差しを浴びて、ぐんぐん成長。みんなで力を合わせてつるを引っ張ると丸々と太った大きなさつま芋がたくさん顔を出しました。土の中からどんどん出てくるさつま芋に子どもたちは大興奮。

バター焼きやホットケーキ作り、おじいちゃん、おばあちゃんを招待してのどちら焼き作りなど、さつま芋を材料にクッキングを樂しみ味わいました。

にこにこ保育園

ひのきない保育園



十月十一日は、一歳児「のいな(1)組」と二歳児「きいち(2)組」の十六名がお邪魔しました。このクラスが山鳩館のおばあちゃんたちと交流するのは、運動会を含めて二回目で、初めはなかなか近づけなかった子どもたちでしたが、おばあちゃんたちの優しい言葉がけや、あたたかいまなざしのおかげで、少しずつ距離が縮まっていきました。最後は抱っこしてもらたり、肩を叩いてあげたり、自然に打ち解けていました。



ひのきない保育園では今年度、一歳児から五歳児までの子どもたちが、上松木内の生きがい通所施設「山鳩館」の利用者の方々と交流させていただいています。

おばあちゃんたちの優しい言葉がけや、あたたかいまなざしのおかげで、少しずつ距離が縮まっていきました。最後は抱っこしてもらたり、肩を叩いてあげたり、自然に打ち解けていました。

おばあちゃんたちのたくさんの笑顔を見ていて、こんな小さな子どもたちに、こんな大きな力が宿っているということを再認識し、地域の一員として、大人を元気にする役割を立派に果たしている子どもたちが、頼もしく見えたひとときでした。

日赤奉仕団 被災地へ

仙北市赤十字奉仕団連絡協議会では、各地域において募金活動や、物資の提供など様々な被災地支援の活動をしておりますが、八月三十一日に宮城県気仙沼市を訪れ実際に復興の様子を見てまいりました。



東日本大震災から一年半近く経過しているにもかかわらず、港の近くの住宅地であつたであろう場所は、大型の漁船が打ち上げられ、花が手向けられた基礎部分を残すだけとなつており、バスについているナビの画面と道路を見比べても、今どこを走つているのかわからないような状況でした。

気仙沼市では、現在も二五九名の方々が行方不明となつており改めて震災・津波のすさまじさを感じました。一日も早い復興を祈るばかりです。



スについているナビの画面と道路を見比べても、今どこを走つているのかわからないような状況でした。

本年は画家の五島まさを氏が、角館の四季折々の風景を描いた絵画のチャリティー展示販売会を同時開催します。



仙北市ゆかりの著名人の作品を展示販売し、すっかり師走の歳末たすべき行事として定着している「世古寸喜展」が、今年も開催されます。

皆様、知人、友人の方とお誘い合わせの上、お越しください。きっとお気に入りの作品がありますよ。

**第六十回記念世古寸喜展
開催のお知らせ**

会場 角館交流センター
時間 12月1日（土）～3日（月）
日時 12月1日（土）
時間 九時～十六時
(三日は十三時まで)

多目的ホール

心配ごと相談日程

地域や日常生活で抱える心配ごとに相談員が適切な助言を行い、相談内容によっては関係機関への連絡をとるなど、心配ごとの解決の手助けをいたします。

● 日 程

地区	月	12月	1月	2月	3月
角館地区	角館支所	午後1時～4時			
	12月13日(木)	1月10日(木)	2月14日(木)	3月14日(木)	
	12月27日(木)	1月24日(木)	2月28日(木)	3月28日(木)	
田沢湖地区	神代地区(神代出張所)	午後1時～4時			
	12月12日(水)	1月9日(水)	2月13日(水)	3月13日(水)	
	生保内地区(総合開発センター)	午後1時～4時			
	12月19日(水)	1月16日(水)	2月20日(水)	3月21日(木)	
西木地区	紙風船館	西木支所	西木公民館	紙風船館	
	午前10時～正午まで				
	12月17日(月)	1月15日(火)	2月15日(金)	3月15日(金)	

仙北市 ほっと安心ねっと

-高齢者・障害者支援情報提供サイト-

「ほっと安心ねっと」のご紹介

特定非営利活動法人きたうら花ねっとでは、昨年度より仙北市からの助成を得て、高齢者・障害者支援情報提供サイト「ほっと安心ねっと」を開設いたしました。

生活に便利な情報や業務に対応できる事業所やボランティア団体などの情報を掲載し、高齢者や障害者を支援しております。

各種特に冬に向けて除雪等に対応できる事業所やボランティア団体を募集しております。

URL <http://semboku-hotto.net/>

特定非営利活動法人きたうら花ねっと

